

現場に足を運び肌を感じたニーズに応えます！

# あおしかくにお

## 活動報告レポート vol. 11

会派：つなぐプロジェクト



発行  
つなぐプロジェクト 青鹿公男  
東京都台東区東上野4-5-6  
台東区役所7階

### 「令和2年度一般会計補正予算（第2回）」等を可決（令和2年第2回定例会）

#### 教育環境の整備

小・中学校において、3学級に1学級分の整備をすることとしていたタブレット型パソコンについて、1人1台の端末を整備します。

1人1台の端末を学校でも家庭でも活用し、連続性・継続性をもたせた教育活動の日常化を図ることで、臨時休校を要する事態においても「学びを止めない学校教育」を確立させます。

#### 入谷地区センターの改築

昭和50年に建設された入谷地区センターは、施設の老朽化が進んでいるため、改築工事を行います。

エレベーターやだれでもトイレ等のバリアフリー機能を整備するほか、多目的ホール等も設置し、利用者の利便性、快適性を向上させます。令和3年1月から改築工事に着手し、令和4年4月に施設を開設します。

今回の定例会では、**約8億4千万円**の一般会計補正予算が審議され、成立しました。

第2回補正予算には、**全小中学校の児童生徒用タブレットPC一人一台端末配置費用**や、**子ども食堂休止期間中における食の提供に対する助成費用**、**学校や幼稚園・保育所などへの保健衛生用品購入・施設消毒のための費用**など、**ウィズコロナ・第2波への備えに向けての関連事業経費**が含まれているほか、要保護対策としても大変意義のある事業だと思っている**多胎児家庭への母子保健事業利用時のタクシー料金助成費用**、**ZEB Ready相当の省エネ計画をしっかりと盛り込んだ入谷地区センターの改築費用**なども含まれていて、必要な予算と考え賛成しました。今後とも、ウィズコロナ・第2波への備えに向けての対策など、より一層充実をはかるべく、全力をつくしてまいります。

#### ●主な事業示について

1. 多胎児家庭への移動経費の助成費用.....110万円
2. ひとり親家庭等への食の提供助成費用.....250万円
3. ひとり親世帯臨時特別給付金約.....1億4千万円
4. 小中学校への可搬式微細ミスト整備費用.....約2千万円
5. 教育・保育施設への感染防止対策備品購入・購入助成費用.....約7400万円
6. スクールサポートスタッフや学力向上推進ティーチャーの追加配置費用.....約7200万円
7. コロナ対策は2ページ目にまとめました。

#### 会派で「オンライン授業などに関するアンケート」を実施しました。

多くの回答をありがとうございました。アンケートの回答を一件一件拝見させていただき、分析し検討したうえで、区長・教育長へ「**教育・子供子育て支援における緊急要望書**」を提出しました。

### 【制度が変わります】

#### ○買い物袋有料化 7月1日～

廃棄物・資源制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題もあり、プラスチックの過剰な使用を抑制する目的で全国でプラスチック製の買い物袋の有料化が始まりました。→**エコバックの活用を!!**

#### ○道路交通法の改正 6月～

今回の法改正により、これまで明確な定義がなかった「あおり運転」が、悪質な道交法違反＝「妨害運転」行為として新たに規定され、罰則も最高で5年以下の懲役または100万円以下の罰金と、酒気帯び運転や酒酔い運転に匹敵する厳しさとなります。また、**自転車の危険運転については**これまでに酒酔いや信号無視など14項目が危険行為に指定されていますが、ここに新たに14項目が追加される形となります。危険行為については、3年以内に2回以上繰り返し行った場合に自転車運転者講習の受講をする必要があり、その受講命令に従わなかった場合にこれらの罰則が適用されます。

(台東区ではすでに受講命令対象者がでています)

#### ○マイナポイント制度

マイナンバーカードを使って、マイナポイントの予約・申し込みを行い、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージや買い物をすると上限5,000円分のポイントが付与されます。

#### ●避難所等への備蓄品の再整備

今回のコロナウイルス感染症で、マスクだけでなく色々な備蓄が必要なのがありました。官民両方の力をあわせ、台東区ができる備蓄品整備を進めます。



#### ●サーモグラフィーの導入

大勢の人が集まる小中学校は、災害時には避難所にもなります。早期にサーモグラフィーなど、登校や入館される方の発熱状況が捉えられる整備を進めます。



#### ●防災訓練への若手メンバーの参加率向上

災害時は、町会単位の対応が重要になります。その際、実稼働が求められるのは若い方になります。日頃から器材の場所や、操作方法を若い方にも、周知できるように推進します。



#### ●オンライン授業

第二波が来た時にオンライン授業等の早期整備ができるようにハード面だけでなくソフト面も早期に整備します。



### 所属委員会

- 現在 会派 つなぐプロジェクト 政調会長  
交通対策・地区整備特別委員会委員長  
保健福祉委員会  
子育て・若者支援特別委員会

クニオの日

毎年恒例 **9月20日の区政報告会**は  
**新型コロナウイルスの影響で延期になりました。**

### あおしかくにおのプロフィール

◆1968年8月15日生 申年  
萬隆寺幼稚園卒業  
台東区立金竜小学校卒業  
台東区立台東中学校卒業  
東海大学付属高輪台高等学校卒業  
東海大学工学部経営工学科卒業  
株式会社 丸井 入社  
2015年5月より台東区議会議員  
無所属 会派：つなぐプロジェクト

◆過去の経歴など  
台東区立金竜小学校PTA 会長  
台東区立金竜幼稚園顧問  
浅草芝崎町西町会青年部部長  
西部16ヶ町連合会副会長

あおしかくにお  
連絡先

〒110-8615 つなぐプロジェクト 青鹿公男 東京都台東区東上野4-5-6 台東区役所7階  
TEL : 03-5246-1111 (代表) Mail : kunio-aoshika@ozzio.jp Facebook : 「青鹿公男」で検索してください。

# 台東区のコロナウイルス感染症の状況

## 台東区の新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

更新：2020年7月21日

下記1~3についてお知らせします。

- 1 区内の新型コロナウイルス感染症の発生状況について
- 2 PCR検査センター等の実施状況について
- 3 台東区 帰国者・接触者相談センターの相談状況について

### 1 区内の新型コロナウイルス感染症の発生状況について

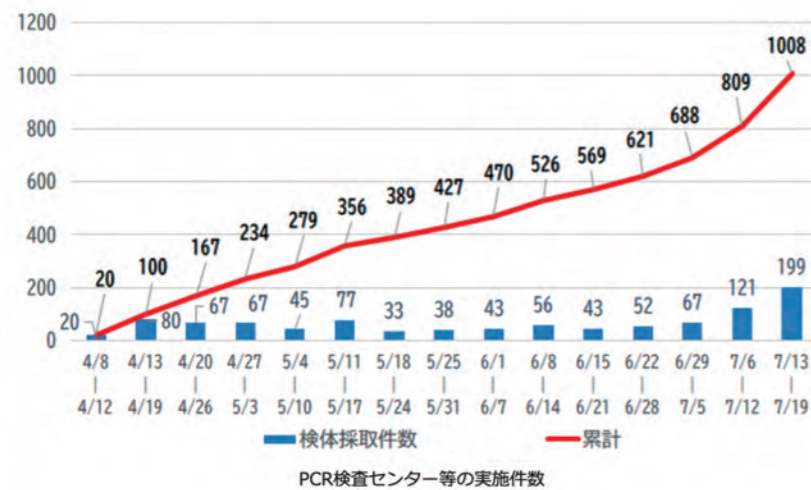
東京都では、居住地の市区町村別に感染者数を公表しています。

東京都発表(台東区内/時点)

	7/12 (日曜日)	7/13 (月曜日)	7/14 (火曜日)	7/15 (水曜日)	7/16 (木曜日)	7/17 (金曜日)	7/18 (土曜日)	7/19 (日曜日)
患者(増)		+1	+4	+1	+3	+1	+7	+2
患者累計	212	213	217	218	221	222	229	231

### 2 PCR検査センター等の実施状況について

台東区では、令和2年4月8日(水曜日)からPCR検査のための検体採取を実施しています。  
7月19日時点で検体採取した方の累計は 1008 人です。  
※原則として医療機関からの予約制となります。



新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)のインストール方法はこちらから



# 新型コロナウイルス感染症対策にかかわる予算概要について

## 1. 感染症対策 4億4103万円

- 感染症患者の入院医療費公費負担額の実施(国制度) .....4545万円
- 感染症対策資材の備蓄 .....2864万円  
(防護服3,800着、マスク220,000枚、手指消毒液950本)
- 患者発生時防疫措置(PCR検査センター) .....3316万円
- ひとり親世帯へ給付金を支給 .....1億4345万円
- 教育・保育施設の新型コロナウイルス感染症対策 .....7385万円
- 教育・保育施設にマスク、消毒液及び非接触型体温計等を購入又は購入経費を助成 .....その他7事業

## 2. 医療・福祉サービス提供体制の確保 1億5467万円

- 介護・障害福祉サービス等事業者に対する支援 .....8000万円
- 感染拡大防止対策に取り組む事業者支援 .....(50万円×160事業所)
- 中核病院に対する運営支援 .....7467万円  
(病院内殺菌等の環境整備 及び手術室の陰圧室制御室への改修等の助成)

## 3. 区民生活への支援 209億9755万円

- 特別給付金の支給【国制度】 .....206億8338万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金の支給【国制度】 .....1億8964万円  
(児童手当受給世帯へ対象児童1人につき1万円を支給)
- .....その他4事業

## 4. 中小・小規模事業者の支援 19億5605万円

- (1) 感染症対策特別資金融資あっせんの利子および信用保証料補助の充実 .....7億3200万円
- (2) 預託金の増額 .....12億円
- (3) 経営相談の強化 .....605万円 企業・人材育成支援 1000万円 商店街支援 800万円

## 5. 将来への備え 1億5000万円

- 予備費 .....1億5000万円  
など

# 永寿総合病院の状況

3月20日 前後に初の発熱者発生

5月23日 最終累計は、陽性患者数 **131名**、職員 **83名** (3/20～5/23判明例)

5月26日 予約再診患者様に 限定した外来診療を再開

6月 8日 上記の診療以外にも順次再開

### ○主な対応内容について

- ・ダイヤモンドプリンスの環境消毒をした業者による全館消毒
- ・東西の通路に電動ドア設置
- ・小空間消毒のキセノン紫外線照射ロボットの購入
- ・手術室やカテーテル室の陰圧制御の整備
- ・N95マスク、フェイスシールド、防護服の整備など
- ・職員の毎朝の検温、ロッカー室や休憩室でのマスク着用

# ウィズコロナ時代に有効と思われるシェアサイクルについて

## 全体総括

- ・実証実験開始以降、利用回数・利用ユーザー数ともに堅調に推移  
開始当初は月間利用回数が2千回～3千回台で推移。しかし、2019年秋以降は毎月5千回を上回るようになり、利用者も定着。
- ・平日は朝8時台・夜18～19時台、休日夕方方の利用が多い  
平日は通勤での利用、休日は買い物、レジャー利用が多いと推測。
- ・区内移動が多くを占める一方、区域を超えた移動も月4割程度  
近距離移動に加えて、中距離での交通手段としても利用が進む。

## 新型コロナウイルス感染症による利用傾向の変化

- ・5月に入り利用回数・利用者数ともに急増し、特に5月後半の利用回数増加が顕著  
5月度利用回数は今年3月度比1.6倍。自粛解除の流れから下記2つの利用が増加していると推測。
- ・平日の通勤利用の総数は減少。一方でエリア外からの流入比率は上昇  
密を避けた交通手段として、長距離通勤者の到着地点として活用される。
- ・日曜夕方利用や同一ステーション利用が顕著  
デリバリーや自宅周辺での息抜きとして利用者が増加。